

生活介護 くるみ

穏やかな「チームくるみ」天気の良い日はフットワーク良く散歩や車に乗ってお出かけします。



生活介護「えるも」と一緒にプラネタリウムにも行きました。そしてお昼はマック。いつもと違う昼食に大はしゃぎでした。一人一人の特性理解も進み、支援課題も見えてきて、職員一同さらに信頼関係が築けるように毎日を送っています。この3月には卒業生をたくさんお迎えすることになり、少人数で始めた生活介護でしたが、ほぼいっぱいになりそうです。



ハロウィン ちょっと怖いけどお菓子は欲しい・・・



私は無理〜こわい〜



コスモス畑へお出かけ



クリスマス飾りを作っています



クリスマス会ではゲームや歌、劇、など職員が工夫して披露。そしてお楽しみのプレゼントと行事食、ケーキも食べました。



短期入所 さらい・ここあ

短期入所「さらい」「ここあ」は単独短期入所です。短期入所には併設型と空床利用型と単独型があり、単独型は他の事業とは別にその事業の中で、必要な設備を整え、宿泊を行います。さらいは現在ほぼ毎日開所していますが、希望される方は増える一方です。社会資源としてこんなに必要とされているのに、短期入所が増えないのはなぜか。他の短期入所を利用されていても「さらい」「ここあ」を希望されるのはなぜか。

このことをしっかり考えることが、より良い短期入所の整備に繋がっていくのでは、と思っています。

人の数の問題、人の質の問題、報酬の問題、環境の問題・・・

数え出せばたくさんありますが、そういった課題を現実問題として受け止め、その打開策を練っていくことが、とても大事なことで考えます。それをしなければ何も変わりません・・・



ふれ愛販売会

今年度も11月14日～16日、けやきウォーク前橋でふれ愛販売会を行いました。県内の12事業所が3日間、販売活動を行いました。自分たちが作ったものを知ってもらい、販売し、工賃アップにつなげる、という目的で始め、10年以上にわたり、けやきウォーク前橋のご協力をいただいています。

特色ある商品が並び、各事業所間での交流も楽しみの一つです。



～～ 接遇の研修を通して ～～

接遇と似ている言葉に接客とマナーがあります。

接客→お客様に接し必要なサービスを提供すること

マナー→公の場で不特定多数の人に不快感を与えない最低限のルールのこと

接遇→接客、マナーに加えて思いやりやおもてなしの心構えを持って接すること

コミュニケーションに思いやりの気持ちを添えることが接遇・・・**しっかり心して**



<編集後記> 年明け早々に大地震、飛行機事故が起きました。地震は日を追うごとに被災者が増えている状況です。そんな中、福祉避難所や要配慮者の様子がニュースで流れました。避難生活に大きなストレスを抱え、先の見えない現状をどのように緩和していけるのか。「いつもの場所」が何よりの幸せであることを改めて感じ、その「いつもの場所」を職員みんなで守りたいと思いました。



はーとわーく通信

令和6年1月発行 第20号

発行者： 社会福祉法人はーとわーく
〒371-0823

群馬県前橋市川曲町176番地1 TEL027-289-3514 FAX027-254-0185

Email : hatowaku@wonder.ocn.ne.jp

HP : http://hatowaku.or.jp/



入所施設とグループホームの違いってなんだろう？

障害児・者の親は、常に「この先の我が子」のことが頭から離れないのではないのでしょうか。

障害の有無に関わらず、親になれば、常に子どものことが気にかかるものですし、どんな人も誰かと関わりお世話になりながら生きていくものですが、障害があれば、その度合いはさらに大きくなります。

今は共に暮らしていても、親が年を重ねるごとに、それぞれの暮らし方を考える機会が増えていくことと思います。今回は「今」の「その先」を一緒に考えてみたいと思います。

障害者が共同生活を送る、という意味では入所施設もグループホームも同じです。では、一体どこがどう違うのでしょうか？

	入 所 施 設	グ ル ー プ ホ ー ム
運営主体	国・地方公共団体・社会福祉法人	社会福祉法人・NPO法人・株式会社等多岐にわたる
定 員	40名～100名程度が多い	4～7名程度が多かったが20名程度も増えている
立 地	規模が大きくなるため少し離れたイメージ	「家」なので住宅地に多い
障害の程度	中度～重度（区分4以上、50歳以上は3以上）	条件なし（軽度～中度の方の利用が多い）
日中活動	施設の敷地内にある作業所や生活介護を利用	ホームの敷地外にある作業所や生活介護を利用
外出の機会	日中活動での外出はあるが夜間の外出はほぼなし	日中活動での外出はあり 夜間も少人数であることや立地的に外出の機会はある 自立度の高い方は個別に外出あり
スタッフの職種	管理者、サービス管理責任者、生活支援員・看護師、医師	管理者、サービス管理責任者、生活支援員、世話人
利用料	障害基礎年金の範囲で収まる	特別な場合を除き、余暇支援も含めてほとんど障害基礎年金の範囲で収まる
深夜体制	夜勤者を配置	夜勤者を配置しているホームから不在になるホームもあり
医療行為	看護師・医師が常時配置されていない施設も多いため、医療機関を受診 服薬管理は可能	ほとんどできないため、医療機関を受診 服薬管理は可能（医療行為ができるところまでできた）
看取り	事業所の方針による	事業所の方針によるもののほとんど不可能

親の思い



精神との重複で大変なので施設なのか病院なのか・・・GHなんて無理かなあ

GH と思っているけど、行動障害があるからみてくれるところがあるのかなあ

どこにいても我が子にかわりはない、と思う一方、入所したら別世界にいくような気がして寂しさが込み上げます

重心の子どもなので、施設しかないと思っています

施設に入ったら全部お任せできるのかもしれないけど、ちょっと不自由なイメージが でも GH に入ったら通院とかしてもらえないのでは？

生まれた時からずっと一緒だったから、いなくなる想像ができない なくなったら自分は何をすればいいのだろう・・・でも、どこでどんなふうに生活していくのか、を見届けるのも親の役割だと思っています

比較的障害は軽いので GH と思いますが他の方とうまくやれるのか心配

施設入所と GH、お子さんを想像しながらなんとなく思い描けたら幸いです。**百聞は一見に如かず**色々な利用施設ができています。機会を作って見学に行くことが一番の理解につながるのではないのでしょうか。

メリークリスマス!



毎年、クリスマスにはライオンズクラブの方がサンタさんになって、大きなクリスマスブーツをプレゼントしていただきます

みんなで作ったり、飾ったり・・・はとわーく全体、そしてそれぞれの事業所で、クリスマスを楽しみました

居宅介護 ここみ

ヘルパーステーションここみでは、高齢者や障害者の方の支援だけではなく前橋市の事業である「産後ヘルパー」の支援も行っています。出産後の負担が少しでも軽くなるようヘルパーが入る支援で前橋市独自のものです。人生の中の色々な場面で支援ができることは喜びです。



8月・・・接遇・視覚障害者への接遇

＜研修後の感想＞・一般的な接遇だけではなく、介護職としての接遇マナーを知ることができました・接遇には気を付けて支援を行っているつもりですが、今回のように時折確認し合って意識することが大切だと思いました・視覚障害者の方にしていることを言葉で伝えることは難しく自分の語彙力も必要だし感情移入し過ぎないようにと思いました

9月・・・防災・音声版ハザードマップ

＜研修後の感想＞・渋川市の取組が素晴らしいと思いました・群馬県は災害が少ないので安心してしまっている面がありますが、備えることがとても重要であると改めて思いました・また、音声版ハザードマップは利用者さんに伝えたいと思います

10月・・・様々なサービスの内容とサービス利用までの流れ・視覚障害の等級

＜研修後の感想＞・知っている、ということと、情報提供ができる、ということは違うので、きちんと理解したいと思いました・知って、初めて使えるものなので、しっかり情報提供できるようになりたいです

11月・・・虐待防止チェックリスト・障害者虐待の定義

＜研修後の感想＞・虐待と思わずに不適切な行為をしていることもあると思うので、何かおかしい、と感じたら、周りの人と一緒に考えることも必要だと思いました・早期発見と通報は大きな課題だと感じました 特に、相談ではなく通報、という言葉が強く感じるのかもかもしれません

研修の内容

生活介護 ぷれも



みんなでハロウィンを楽しみました。

お菓子は欲しいけど・・・ちょっと怖い・・・

秋にはみんなでお出かけ道の駅まえばし赤城へ行きました大きなパフェも食べました!



手が届かなあ立ち上がって飾りつけ



クリスマスツリーに職員と一緒に飾りつけ豪華なツリーになりました!



毎日の活動の中で何ができるのか、笑顔になれることは?気持ちいいことは?嬉しいことは?利用者さんのそんな気持ちを知りたくて、職員も色々な活動を考えながら過ごしています。

放課後等デイサービス みらい

年度途中ですが、新しいお友達も増え、さらに賑やかになったみらいです。

学校も学年も障害特性も様々ですが、皆さん、自分の居場所をみつけ、仲間意識をもって過ごされています。



大きなクリスマスブーツをもらって、びっくり~!うれしい~!

今更ですが・・・放課後等デイサービスってどんな役割?

放課後等デイサービスでは、学校以外で集団活動をおこなう機会や、お子さまが自分の力のできることを増やせるよう自立支援を促進することを目的としています。また障害のあるお子さまを持つ保護者を支援する役割も担っています。



みらいでは発達支援研究所の立松先生を中心とし県内の事業所が集まる勉強会に参加し、一人一人の発達支援ができるように、実例に基づきアドバイスをいただいています。短い時間の中でできることは限られていますが、知識を増やして支援できればと思います。

生活介護 えるも

秋はお出かけシーズン。フットワークよく、色々な所に出かけました。プラネタリウムは貸し切りにしてもらい、ゆっくり楽しむことができました。作業や創作活動、音楽活動、個別課題等々、予定を立てながらみんなで楽しく活動しています。



みんなで仮装してハロウィン



サンタさんがやってきた~! 聖歌隊もやってきた~!

秋のお出かけ。プラネタリウムに行ってきました。夜空の星を見たり、アニメの上映も楽しめました。そしてお昼はマック! いつも食事に時間がかかる人もあつという間にご馳走様! マックの威力はすごい!!



職員の作ったツリーに飾りつけ



近くの大学の学園祭に行きました

共同生活援助 あんど

元旦から能登半島地震があり、甚大な被害をもたらしました。あんどでも揺れを感じ、職員は必要なものを袋に詰めて準備しましたが、同じような地震があった時、私たちはどのように利用者さんを守れるのか、その後の生活を続けていけるのか、改めて考えさせられました。備えあれば患いなし。準備はもちろんのこと、避難訓練等、緊急時に備えて気持ちと行動を整えていかなければと思っています。



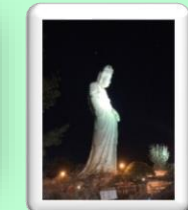
お誕生日をケーキでお祝い「自分のケーキ」に満面の笑みです



おたんじょうびおめでとう!



クリスマスの日、夜景を見に行きました 夜のお出かけができるのはグループホームならではの!



大晦日 今年も終わりだね! 来年も良い年になりますように! **かんぱ~い!!**

